

APPLAUSE ENGLISH COMMUNICATION

ルーブリック用生徒名簿の使い方

APPLAUSE ENGLISH COMMUNICATION ルーブリック用生徒名簿とは、ルーブリックに基づき、生徒の学習評価（A～C）を数値化するエクセルファイルです。学期末や年度末に生徒の評定をつける際にご活用ください。ただし、本名簿内で出される観点別学習状況 A～C の数値の基準値はあくまで参考値です。お使いいただく学校の実情に合わせ、適宜変更していただくことをおすすめします。

【生徒名簿ファイルの内容】

生徒名簿のファイルが 1 つあり、それらが「2 学期（前後期）制」と「3 学期制」の 2 種類に分かれています。学校の制度に合ったほうをお使いください。

ファイル内には Lesson 1～Lesson 10 まで、シート別に名簿が入っています。別ファイルの「ルーブリック」と合わせてご使用ください。

meibo_2gakki_2.xls …2 学期制 生徒名簿

meibo_3gakki_2.xls …3 学期制 生徒名簿

生徒名簿の使い方（2 学期制の例）】

①Lesson 1 のシートに生徒の名前を入力します。

	A	B
1	Lesson 1	The Amazing Scer
2		
3	出席	名前
4	番号	
5	1	開隆太郎 ←
6		
7	2	木山麻衣
8		
9	3	北川健二
10		
11	4	木村優美
12		

最初は「開隆太郎」など仮の名前が入っていますので生徒名にご変更ください。入力した名前はほかの課のシートにも自動的にすべて反映されます。

②ルーブリックの各課における 4 技能 5 領域 3 観点別の評価基準 * に基づき、各生徒の欄に数値を入力します。 Lesson 1 の例

名前	知識・技能					思考・判断・表現					主体的に学習に取り組む態度				
	聞	読	話(や)	話(発)	書	聞	読	話(や)	話(発)	書	聞	読	話(や)	話(発)	書
開隆太郎	2	2	2	2	2	2	3	3	2	3	3	2	2	2	2
	2					2.6					2.2				

こちらに数値をご入力ください（ルーブリック表内にある評価の A が 3、B が 2、C が 1 です）。記入すると、その下に観点別の平均値（青丸部分）が自動計算されます。

* 「ルーブリックの各課の 4 技能 5 領域 3 観点別の評価基準」とは、ルーブリック表内の以下の部分を指します（L1 の例）。

A: 英文の構文の理解を基に、素敵な景色について必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える技能を身に付けている。
B: 英文の構文の理解を基に、素敵な景色について必要な情報を聞き取り、概要や要点を捉える技能をおおむね身に付けている。
C: 助けがあれば、英文の構文の理解を基に、素敵な景色について必要な情報を聞き取り、概要や要点を何とか捉えることができる。

③前期（Lesson 1 ～ 6 まで）が終了した時点で、「前期」という名前のシートにはそれまでの平均値が自動的に入力され、6 課分の 3 観点別平均値とそれに基づく観点別学習状況（A ～ C）が自動的に計算されます。また、この観点別学習状況を総合した評定（1 ～ 5）も自動的に算出されるようになっています（3 学期制ファイルでも同様）。

知識・技能					観点別学習状況	思考・判断・表現					観点別学習状況	主体的に学習に取り組む態度					観点別学習状況	評定
L1	L2	L3	L4	L5		L1	L2	L3	L4	L5		L1	L2	L3	L4	L5		
2	2.2	1.4	1.4	1.4	B	2.6	2.4	2.4	2.2	2.4	B	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	B	3
1.68						2.4						2.2						

使い方②の青丸をつけた平均値とこちらの数値が一致します（ほかの課も同様）。

この A ～ C が前期末の観点別学習状況になります。現状では平均値が 1.6 未満の場合は C、1.6 以上 2.6 未満の場合は B、2.6 以上の場合 A が自動的に算出されるようになっています。（学校の実情に合わせ、評定基準となる数値は適宜で変更ください。）

この数値（1 ～ 5）が学期末の評定になります。

④全学期が終了し、全課の評価の入力が終了した時点で、③と同じように「総合」という名前のシートにそれまでの平均値が自動的に入力されます。

全課分の 3 観点別平均値とそれに基づく観点別学習状況（A ～ C）、評定（1 ～ 5）が自動的に計算されます。